

令和6年5月1日発行

発行 栄東地区まちづくり未来会議

(Tel.711-2203)

栄東地区まちづくり未来会議 検索



未来会議だより

--令和6年4月8日(月)--

新一年生入学 地域ぐるみで安全を見守る



この日、栄東地区の5つの小学校(栄小・栄東小・栄南小・栄町小・栄緑小)で入学式が行われました。各学校では、真新しいランドセルを背負った新一年生が、保護者に付き添われて登校しました。

中には横断歩道でお子さんに「右を見て、左を見て、また右を見て。渡ろうね」と教えながら登校する保護者の方も。新一年生の保護者にとって、一人で登下校するときの安全が何よりも心配なことです。栄東地区の交通安全指導員、交通安全母の会、そして、スクールガードやPTAも1週間余り、

子どもたちの安全は地域で守る



通学路で新一年生を中心に交通安全の見守りを実施しました。

栄東地区では、昨年7月交通事故死ゼロ、2000日を達成しましたが、長続きさせなければならない最重要の課題です。地域ぐるみで子どもたちを交通事故から守りましょう。

--令和6年4月8日(月)・15(月)--

6年度盆踊り教室がスタート ポップな曲にも挑戦



2月に開始して好評を博している盆踊り教室ですが、6年度の教室がスタートしました。気取らない盆踊りで健康づくりをしようという栄東地区まちづくり未来会議主催の事業で、毎月2回開催されます。4月に行われた2回の教室を通して、「北海盆踊り」「子ども盆踊り唄」「花笠音頭」「銀座カンカン娘」「さくら音頭」「炭坑節」「ビューティフ

ルサンデー」「真室川音頭」のほか、「波乗りジョニー」「恋するフォーチュンクッキー」「ダンシングヒーロー」などポップな曲を含めた全11曲を、講師の踊りをお手本に、練習しました。

同会議では、盆踊りという伝統行事を栄東地区で復活させようと昨年8月にひのまる公園で盆踊り大会を開催しました。今年も8月3日・4日の開催を目指して準備中です。今教室の参加者の皆さんが、踊りの輪の中心となり、より一層盛り上げてくれることでしょう。



◀2時間近くの実践練習も、楽しさであっという間に

▼講師の保坂史郎さん
(北海盆踊り普及連合会)



--令和6年4月5日(金)・15(月)--

交通事故死ゼロ更新に向け

力が入る街頭啓発



4月6日(土)から15日(月)までは、春の交通安全市民総ぐるみ運動の期間でした。4月5日(金)と15日(月)には、地下鉄栄町交差点で、栄東地区の交通安全街頭啓発を実施しました。

運動の重点は、「子どもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践」「歩行者優先意識の徹底と“思いやり・ゆずり合い”運転の励行」「自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守」「飲酒運転の根絶」「スピードダウンと全席シートベルト着用の徹底」

です。交通ルールを守って交通事故を防止しましょう。

この啓発には、連合町内会や単位町内会の役員、交通安全運動推進委員会、交通安全母の会、交通安全協会などの役員、交通安全指導員など両日合わせて72名が参加しました。栄町交差点の4つ角に立って、交通安全旗の旗並みで道行く車の運転者や歩行者に交通安全を呼びかけました。

また、暖かくなり自転車に乗る機会が増えることでしょう。今一度、次の点を思い返し、交通事故に遭わない、起こさないことに気をつけましょう。

1. 歩道は歩行者が優先です。自転車はスピードを落として、歩行者の安全を守りましょう。
2. 交差点では信号と一時停止を守って、しっかり安全確認しましょう。
3. 暗くなってきたらライトを点灯しましょう。
4. ヘルメットを着用しましょう。
5. もしものときに備えて、自転車保険に加入しましょう。

--令和6年4月16日(火)--

演歌体操教室

定番・ズンドコ節でスタート



栄東地区で大人気の演歌体操教室が、この日、日の丸会館で開催されました。6年度(前期)も二部制での実施となりましたが、それぞれホールを埋め尽くすほどの多くの参加者たちが集まり、大高先生ユーモア溢れる軽妙なトークと共に、楽しい教室がスタートしました。

最初は、入念な準備体操です。首、肩、背筋、膝、太ももと負荷をかけながら体をほぐし、筋力を鍛えます。準備体操の後は、大高先生定番の氷川きよし「ズンドコ節」を4つのパートに分けて練習します。この曲は経験者も多く、たちまちマスターしていきます。

最後は、通しで曲に合わせて体操し、心地良い汗を流しました。第1回目の参加者は、一部・二部合わせて73名です。演歌体操による健康づくりや楽しみを共有し、心と体の活性化にきっと役立てていただけることでしょう。なお、10月以降の参加者の募集は9月頃を予定しております。



▲大好評のため、大ホールは多くの参加者でいっぱい